

忙しい今
だからこそ

情報管理の徹底を！

職場から不祥事を
出さないために

1学期末を迎え、各学校では児童生徒の成績処理や通知表の作成、懇談の準備に慌ただしくされていることと思います。忙しい今こそ、情報管理への注意が必要です。各市町村の情報セキュリティポリシーや学校で定めている情報管理のルールについて改めて確認しましょう。

こうしたルールが徹底されていますか？



- ◇個人のUSBメモリに成績等の個人情報や校外へ持ち出したりしない。やむを得ず校外へ持ち出す場合は、所属長の許可を得て、パスワードを設定するなど校内規定に則って厳重に取り扱う。
- ◇持ち出した情報を取り扱うパソコンは、情報漏洩防止（ウイルス対策ソフト等）の対策がとられているものを使用する。
- ◇個人情報に関わる不要になったデータは速やかに消去する。紙ベースのものは確実に処分する（シュレッダー等で確実に）。
- ◇テストや成績関係の書類等を机の上に広げたまま席を離れない。
- ◇退庁時には、個人情報に関わる文書等は、所定の場所に保管する。

《置き忘れに要注意》

多くの学校で、三者懇談や個人懇談などは教室で実施しています。その際に、生徒机を使うことも多くありますが、机の中に面談資料を入れていませんか。面談を終え、緊張が緩んだ時が要注意です。教室を出るときに、資料を置き忘れていないか厳重に確認しましょう。